

# 学校運営協議会だより

令和4年3月14日発行  
CS広報部  
(通算第9号)

## 令和3年度CS会議より

学校運営協議会会長 篠原 宣武



長引く「コロナ禍」の制約の中で、162名の新入生を迎え、全校生徒450名の杉並区で3番目に大きな学校としてスタートした令和3年度が終わろうとしています。

5月からは、GIGAタブレットPCが貸与され授業での使用開始、生徒会役員選挙や生徒会役員会による「制服と私服」についての意見聴取などにも使用されました。

中瀬中の基本方針【生徒にさせる学校】から【生徒がする学校】への様子が、学校通信「中瀬」に掲載されています。

中瀬中が目指す理想の生徒像は「体育大会」「合唱コンクール」などを通じ、自らで決め・挑戦し・貢献することの素晴らしさ、みんなで取り組むことで「勝つことより大切なものをつかむ」に現れ、その様子も掲載されています。「主体的に行動するという経験を多く積むことで、諦めることなく何事にも積極的に取り組める人間に成長できる」ことを生徒は実感していると思います。その集大成として、生徒総会に「中瀬生徒憲章」が提案・承認されたこと、興味深い活動です。

CS委員会は、生徒会役員との懇談会、教員との合同研修会などを通じて意見交換をさせていただきました。

新型コロナウイルス感染収束の見通しは未だ不明確、授業・部活・諸行事に慎重さを求められ、新年度には校舎改築の工事も始まります。

皆様と共に力を合わせこの時期を乗り切っていくたく、引き続きよろしく願いいたします。



## 学校運営協議会委員(順不同)

|        |        |            |    |        |         |
|--------|--------|------------|----|--------|---------|
| 会長     | 篠原 宣武  | 支援本部顧問     | 委員 | 有賀 美佐子 | 保護司     |
| 会長職務代行 | 唐澤 弘子  | 支援本部事務局長   | 委員 | 白瀬 理恵  | 青少年委員   |
| 委員     | 山本 紀久子 | 元大学教員      | 委員 | 渡邊 えり子 | 地域住民    |
| 委員     | 石井 良典  | 元杉並区立中学校校長 | 委員 | 小笠原 良行 | 地域住民    |
| 委員     | 伊藤 益子  | 元PTA会長     | 委員 | 香西 雅斗  | 中瀬中学校校長 |
| 委員     | 中嶋 奈美  | 現PTA会長     |    |        |         |

# 令和3年度の活動

## 1 7月12日(月) 生徒会役員との懇談会



前期の生徒会役員との懇談会を行いました。初めに、生徒会役員をやってみて良かったことを聞きました。生徒会の皆さんからは、いろいろな人から相談を受け知らないことを知ることができたり、いろいろな視点をもって話ができるようになったり、クラスの人から「ありがとう」の感謝の言葉を聞くことができたなどの意見がありました。

次に、【中瀬中が目指す理想の生徒像】について聞きました。行事や学校生活のあり方に対して生徒主体の中瀬を作ろうと思った。昨年の10月から長い時間をかけて全校生徒からの意見と吸い上げながら生徒中心に話し合ってきた。生徒一人一人が中瀬生して誇れる考え方、誇れる行動をとるための指標となりえるものを作りたかった。CS委員のからは賛同や応援する意見が多く聞かれ主体的な活動を行う生徒たちを支えていくようにしていきます。

タブレットの使用について聞きました。生徒としては区からの使用方法にのっとり自分たちでどのように使用すべきが考えました。タブレット使用することでのメリットが多いことを聞くことができました。

生徒会から「制服の有無について」意見を求められました。各委員より制服への思いや意見を交換することができました。自らを中瀬生して学校を変えてきた生徒会のメンバーがとても成長した姿に感銘を受けました。

## 2 12月13日(月) 生徒会役員との懇談会

後期の生徒会役員とも懇談会を行いました。初めに、なぜ生徒会役員になったかを聞くと、小学校の時からみんなをまとめるのが好きだから、生徒会サミットで「生徒の土台で脇役」という言葉を聞き、生徒みんなの中瀬をつくるのがすごい！かっこいい！との憧れからという意見もありました。

次に、後期の生徒会役員としてやりたいことを聞くと「制服について生徒の声を聴きどう反映するか」「中瀬生徒憲章を作ったことでこれから憲章をつないでいくこと」「地域にあって良かったと思われる中瀬中にしたい」など前向きな意見がたくさん聞かれました。生徒会と部活の両立の難しさについては他の部員からの応援やサポートに恵まれている状況を知り、生徒相互の助け合いや認め合いがより高まっていると感じました。また、中瀬生徒憲章については、後輩に繋げていくことがこれからの中瀬生の課題であることを共有できました。



## 3 1月11日(月) 教員との合同研修会



2年ぶりに教員とCS委員との合同研修会を行いました。ファシリテーターを合同会社Active Learners山ノ内凛太郎氏にお願いし学校評価アンケート結果の中からテーマを選び話し合いました。「タブレット使用方法」「席替えの方法」「水泳の評価」について、教員とCS委員混合でグループワークしました。様々な立場の教員やCS委員と話し合うことで多様な視点での意見交換ができ、とても楽しく有意義な時間となりました。教員が生徒たちをとても信頼し、生徒の主体性を育てることに日々尽力されていると再認識させてもらえました。コロナ禍で関与することが困難な状況下でも情報交換の大切さ繋がることの有用性を痛感することができました。

中瀬中学校学校運営協議会は保護者や生徒、地域の皆様のご意見に耳を傾け、より良い学校づくりを目指し支援活動をしています。皆様の一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

これまでの学校運営協議会だよりは  
こちらをご覧ください。

